

新潟県中越沖地震の調査支援で 「土砂災害対策緊急支援隊」を派遣

平成19年7月16日に発生した新潟県中越沖地震により二次的土砂災害発生危険性が高まっています。新潟県からの要請に基づき、国土交通省は危険箇所の点検調査のため「土砂災害対策緊急支援チーム」を震度5強以上の地域に派遣しました。

土砂災害対策緊急支援チームの概要は、以下の通りです。

- 1) 点検期間 : 平成19年7月19日(木)～7月23日(月)の5日間
- 2) 点検範囲 : 新潟県中越沖地震の震度5強以上の地域で、がけ崩れや地すべり等の発生が予測される箇所(1,900箇所)
長岡市(小国町、越後町、山古志村、長岡市)
小千谷市、十日町市(十日町市、松代町)、南魚沼市(六日町)
上越市(安塚町、浦川原町、大島村、牧村、上越市、大潟町、頸城村)
()内は合併前の旧市町村名
- 3) 派遣構成 : 国土交通省職員、県職員及び砂防ボランティア等約120人
中部地方整備局からは、本局2名、天竜川上流河川事務所3名
富士砂防事務所3名の職員を派遣しました。
- 4) 現地本部 : 国土交通省 北陸地方整備局 湯沢砂防事務所

問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 企画部防災課
防災対策官 中島 一好
防災課長 小倉 親
電話 052-953-8357